

<カリキュラム>

◎必修、△選択必修

科目区分・・・No.	1年次		2年次		3.4年次		授業科目で重点を置く内容		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通科目群	情報・10	◎情報リテラシー 10W001	△情報 (Word) 10W002 △情報 (Excel) 10W003 △情報 (Power Point) 10W004					W (情報) パソコンスキルやコンピュータリテラシーを身につける。	
	語学・10	◎(日)基礎英語Ⅰ 10B010 △諸外国語 10B019～10B028	◎(日)基礎英語Ⅱ 10B011	◎(日)スキルアップ英語Ⅰ 10B012	◎(日)スキルアップ英語Ⅱ 10B013			B (共通) 大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力を身につける。	
	体験型探究・10	体験型プロジェクト 10E071						E (体験型・ゼミ) 問題や課題をみずから発見し解決できる力を身につける。	
	キャリア・10	(日)基礎力養成Ⅰ 10B080	(日)基礎力養成Ⅱ 10B081	(日)公務員・就職試験基礎力養成Ⅰ 10B082 (日)公務員・就職試験基礎力養成Ⅱ 10B084	(日)公務員・就職試験基礎力養成Ⅲ 10B083 (日)公務員・就職試験基礎力養成Ⅳ 10B085	(日)公務員・就職試験対策Ⅰ 10B086	(日)公務員・就職試験対策Ⅱ 10B087	B (共通) 大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力を身につける。	
	留学生対象科目・19	△(留)アカデミック日本語 19X102～19X107							X (留学生) 日本語のスキルアップを図るとともに日本語に関する知識を養う。
		△(留)日本語コミュニケーション 19X108～19X113 (留)日本語特別支援A 19X100	(留)日本語特別支援B 19X101						
	その他共通科目							C (共通) 幅広い教養に基づいて社会現象を把握できる力を身につける	
	専門科目群	専門共通基礎Ⅰ・・・20			ミクロ経済学 21H139	経済統計学 21H143			F (共通基礎Ⅰ) 経済学・経営学・法学に関する基礎的な知識を身につける。
		専門共通基礎Ⅱ・・・20			マクロ経済学 21H138				G (経済) 経済学を初歩から学び、経済学の基礎を身につける。
		専門科目・・・22			◎戦後日本経済の動き 20G126	経済史 21H142			H (経済) 経済学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。
隣接科目・32					経済システム論 21H140	経済学史 21H150			
					アジア経済論 21H145		国際経済論 21H152		
		◎市民生活と経済 20F120	◎市場の経済学 20G125 ◎国民経済と政府 20G124	財政学 21H144		金融論 21H149	国際金融論 21H157		
				雇用と労働 21H148		経済政策 21H151	地方財政論 21H154		
							社会政策と社会保障 21H153		
				◎地域経済と産業 20G127			地域経済論 21H155		
					NPO・NGO論 21H141	中小企業論 21H158	東海地方の産業 21H160		
			経済地理学 21H147	G I S概論 21H146	地域政策 21H159				
					地域調査(火3・火4) 21H156				
				△会計と資金の経営学 20J130		生活経営論 32K192 経営学(木3, 木4) 32K186		J (経営) 経営学を初歩から学び、経済学の基礎を身につける。	
	◎市民生活とビジネス 20F121		△商品と流通の経営学 20J131	マーケティング論 32K176	消費者商品論 32K190	マーケティング調査論 32K191		K (経営) 経営学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。	
				△情報技術の経営学 20J128				M (法) 法学を初歩から学び、法学の基礎を身につける。	
				△人と組織の経営学 20J129	国際経済・ビジネス事情 32K193			N (法) 法学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。	
				△企業と法 20M134		情報と法 33N195	商法 33N196		
	◎市民生活と法 20F122		△裁判と法 20M133	会社法 33N194					
			△国際社会と法 20M136	△犯罪と法 20M135					
				簿記(株式会社社会計) 32K179	財務会計 32K185				
	◎基本簿記 21B137	商業簿記 32K174	簿記(製造業会計) 32K180	原価計算論 32K177					
			簿記論特講Ⅰ 32N206	簿記論特講Ⅰ 32N207					
			財務諸表論特講Ⅰ 32N208	財務諸表論特講Ⅰ 32N209					
				プログラム入門 32K200	A I・データサイエンス 32K202	A I・データサイエンスⅡ 32K203	A I・データサイエンスⅢ 32K204		
			情報処理概論 32K183	データ解析 32K184	情報社会と情報倫理 32K175	経営情報論 32K188	情報システムの理論と実際 32K187	数理・データサイエンス・AIプログラム (応用基礎レベル) を身につける。	
				プレゼンテーション 23K182					
				AIと社会: 私たちの未来 32N205					
				ジョブトレーニングⅠ 26D166	職業能力養成基礎 (SPI対策) 26D169	キャリア選択と自己実現 26D170			
				ジョブトレーニングⅡ 26D167					
専門科目	キャリア科目・26 (宅建対策)	資格・検定講座Ⅰ 26D161	資格・検定講座Ⅲ 26D163					D (キャリア) 自らの将来を考える力を養い、社会人基礎力を身につける。	
	キャリア科目・26 (FP対策)	資格・検定講座Ⅱ 26D162	資格・検定講座Ⅳ 26D164						
	特殊講義/21			資格・検定講座Ⅴ 26D165					
			特殊専門講義Ⅰ～Ⅲ 21H171～21H173					H (経済) 経済学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。	
留学認定科目・・・42	比較経済学特論Ⅰ a～Ⅳ b 42C210～42C217							C (共通) 幅広い教養に基づいて社会現象を把握できる力を身につける。	
留学生対象科目・・・29	アカデミック日本語レベル7.8 29X220～29X221								
	日本語コミュニケーションレベル7.8 29X222～29X223							X (留学生) 日本語のスキルアップを図るとともに日本語に関する知識を養う	
演習群・・・52	◎基礎演習Ⅰ A 52A300	◎基礎演習Ⅰ B 52A301	◎基礎演習Ⅱ A 52A302	◎基礎演習Ⅱ B 52E303	◎専門演習Ⅰ A 52L304 ◎専門演習Ⅰ A 52L306 ◎卒業研究 52L308	◎専門演習Ⅰ B 52L305 ◎専門演習Ⅱ B 52L307 ◎卒業研究 52L308		A (初年次等) 大学での学び方や学生生活において必要な知識を身につける。 E (体験型・ゼミ) 問題や課題をみずから発見し解決できる力を身につける。 I (経済) 卒業研究を進め、経済学に係るより一層の理解を深める。	

<副専攻>

専攻	1年次		2年次		3,4年次		授業科目で重点を置く内容	
副専攻	地域創生・観光・文化遺産	△地理学Ⅰ（地誌を含む。）	△犬山学入門	△地域経済と産業	△地域産業論 ※他学部履修	△地域調査 ※他学部履修	文化・自然資源の豊富な愛知県犬山市で、地域創生・観光・文化遺産学を体系的に学び、課題の解決や資源活用から、地域の持続的発展に繋げる。	
		△地理学Ⅱ	△体験型プロジェクト	△経済地理学 ※他学部履修		△地域政策 ※他学部履修		
		△日本の文化と社会		△NPO・NGO論 ※他学部履修		△地域経済論 ※他学部履修		
		△地域創生と文化遺産		△GIS概論 ※他学部履修		△東海地方の産業 ※他学部履修		
				◎特殊専門講義Ⅱ（地域創生・観光・文化遺産概論）	◎特殊専門講義Ⅱ（地域創生・観光・文化遺産ワーク）	◎特殊専門講義Ⅱ（地域創生・観光・文化遺産ワーク）		◎エクスタナーシップ（3年次） ◎修了報告（4年次）
	環境共生・里山SDGs	△環境共生の探究Ⅰ	△科学と人間社会Ⅰ	△NPO・NGO論 ※他学部履修		△地域調査 ※他学部履修	△バイオテクノロジー概論 ※他学部履修	人・自然・地域生態系の繋がりがりや世界の物質・エネルギー・経済の循環について里山整備を通して学び、地域資源の有効活用が持続的資源循環社会と生物多様性保全を両立させる事実を実証する。
		△環境共生の探究Ⅱ	△科学と人間社会Ⅱ	△GIS概論 ※他学部履修		△行政法総論		
		△生命と倫理	△科学と人間社会Ⅲ					
			△体験型プロジェクト	◎特殊専門講義Ⅱ（環境共生・里山SDGs概論）	◎特殊専門講義Ⅱ（環境共生・里山SDGsワークショップⅠ）	◎特殊専門講義Ⅱ（環境共生・里山SDGsワークショップⅡ）	◎エクスタナーシップ（3年次） ◎修了報告（4年次）	
	グローバルコミュニケーション	△アジア史Ⅰ	△アジアの中の思想	△国際社会と法		△国際経済・ビジネス事情	△外国法	国際社会・経済・協力の基礎知識習得とそのプロセスを通じて、SDGs時代に起こる地球規模課題を多面的・多角的に分析・理解するグローバルな視座を得る。
		△アジア史Ⅱ	△世界の中のアジア	△アジア経済論 ※他学部履修		△国際経済論	△国際法	
		△アジア史Ⅲ	△イスラーム入門			△国際金融論		
△西洋史		△体験型プロジェクト	◎特殊専門講義Ⅱ（グローバルコミュニケーション概論）	◎特殊専門講義Ⅱ（グローバルコミュニケーションワークショップⅠ）	◎特殊専門講義Ⅱ（グローバルコミュニケーションワークショップⅡ）	◎エクスタナーシップ（3年次） ◎修了報告（4年次）		

<文部科学省「数理・データサイエンス・AIプログラム」>

数理・データサイエンス・AI	リテラシーレベル	◎情報リテラシー	◎統計学入門					
応用基礎レベル			◎統計学入門	◎プログラム入門	◎AI・データサイエンス	◎AI・データサイエンスⅡ	◎AI・データサイエンスⅢ	「数理・データサイエンス・AI」を素養として身に付け、幅広い社会課題を解決するための実践的な能力を育成することを目的とする。
			◎数学入門	△データ解析	△情報社会と情報倫理	△経営情報論	△情報システムの理論と実際	
			△情報処理概論		△情報処理特論			